

『時事直言』 No.1820 2026年7月31日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](#)

[instagram] [t.masuda2026](#)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

異常時代の生き方、儲け方

来週 8月7日から小冊子 Vol.160 を発信します。

ウクライナ戦争もイラン戦争も終わることなく、先進国は防衛費を倍増、2027年には台湾海峡、さらに朝鮮半島も緊張が高まります。

高市政権は対 GDP 比 1%であった防衛費を 2%に、さらに 3.5%に引き上げる準備をしています。

米軍のアフガン撤退からイラン戦争までのダウ平均株価の動きを示した表を以前本誌に掲載しましたが、もう一度掲載します。

 **ダウ工業株30種平均 (DJI)**

52,348.39 (7/8 17:40 終値)



「風が吹くと桶屋が儲かる」ではありませんが、戦争がいかに経済に貢献するか歴史が証明しています。

今日の先進国に共通した官民大型投資の対象となっているのは防衛産業と AI インフラです。

日本の市場が最も大きな影響を受けるニューヨーク市場は本年 7 月現在で 3 年 10 か月間上げ相場が続いています。

「バブルは 4 年から 5 年で崩壊する」と言われているので、最近 AI バブル崩壊説が飛び交っています。

「相場は曲がり角に来た」とも言われています。

私の相場観はコンセンサスとは全く違っています。

糸が切れた凧のような無法者トランプにひっかき回されている世界は買いでしょうか、売りでしょうか。

資本の意志は平和と戦争のどちらを選ぶでしょうか。

あなたは苦難の道と楽な道とどちらの道を歩んでいますか。

日本の 30 年間死に体は楽な道だったのではないのでしょうか。

高市早苗は静かなお池に投げられた小石です。

小冊子 Vo.160 は、面白くて役に立ちます。

暇な時にじっくりお読みいただきたいと願っています。

**大好評配信中！増田俊男の「インターネット目からウロコの増田塾」
いつでも繰り返し何度でも視聴可能！**

皆様からのご要望にお答えし、「株式指南」を継続的に配信するコンテンツをスタートします。
是非、この機会にお申し込みください。

【配信予定内容】○損をさせない「早朝株式指南」○本日の世界政治・経済情勢の裏（真実）
★いつでも繰り返し何度でも視聴可能。ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtube
の視聴環境が必要となります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U. S. リサーチジャパン株
式会社（FAX：03-3956-1313、HP：<http://chokugen.com/>）まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313）までお知らせ下さい。